

# 琉球大学学術リポジトリ

## 沖縄関係 外務省秘密漏洩/蓮見事件

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-08 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43682">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43682</a>

一  
般

12/1.  
 文信部事務官へ  
 提出す。  
 (3) 加藤7名 (2)

アメリカ局職員調 (昭.46.5月現在)

47.12.1  
 北米1

アメリカ局長 吉野文六  
 参事官 橋正忠

北米第一課

課長 千葉一夫  
 首席補佐官 佐藤嘉恭  
 事務官 法眼健作  
 " 加藤良三  
 官補 安藤裕康  
 " 小田野展文  
 他補佐官18名

安全保障課

課長 宮川 涉  
 首席補佐官 松田慶文  
 事務官 荒 義尚

事務官 山崎隆一郎  
 官補 室賢治  
 他補佐官 12名

秘密表示(朱印)  
秘  
無期限

付属添信渡し

部数指示	発信用	執務用	備考
主信	/	/	2
付属	あり(そのまゝ)		

発送前昭和47年12月26日  
処理日  
発信 北 タイフ 検査

文書課 公 信 案 (分類)

公信番号 米北1 第 1750	公信日付 昭和47年12月26日	起案日 昭和47年12月25日
大 臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官 房 長	主 管 アメリカ局長 参 事 官 北米才一課長	起案者 電話番号 12中 2466
協 議 先 入事課長 官房書記官		
受信者 在米 牛崎大使	発信者 大臣	
写送付先	(希望発送日) 12月26日	
件 名 秘密電報漏洩事件裁判関係件擬内擬答等の送付		
26 136		
GA-2	外務省	回覧番号 5377

米北1 第 1750号  
昭和47年12月26日

在米大使殿

外務大臣

(件名) 秘密電報漏洩事件裁判関係件擬内擬答等の送付

引用公・電信  
日付・番号

本件に関する下記資料を別添送付する  
につき、裁判の動きを参考としつつ、沖縄返  
還をめぐる財政面のとりあつかいについて  
議会等米国内の動きを随時フォローの上報  
告ありたい。

※ 付属添付  付属空便(行)  付属空便(DP)  付属船便(貨)  付属船便(郵)

GA-2-1 外務省

(※印は文書課記入)

記

1. 秘密電報漏洩問題裁判関係関係内擬答
2. 秘密電報漏洩事件裁判に関する吉野大使証言
3. 関係記事切抜き
4. 沖縄返還協定第4条3項後元補償の半側処理状況に関するメモ



上平直に解散する限り、才一に請ねられ、財政  
と日本側が合理的に算定するといふ合意の交  
済。過程不成立したる場合は、合理的  
的疑念の存在し、才二に米國側が、右合意を

明らに示すべく、米國議會と提携する上  
め、日本側は体裁、作れや秘密書簡の発出を  
要し、日本側は法律上の要求を考慮し

之を認められる。しかし、前者は一  
不合理のありと考えられ、後者は、  
のような解決方法の名義は、國會の審議や國

氏の討論によつて決定されるべき政治問題  
の、直ちに運送といふことには、後者  
は交渉に及ぶ、態度として遺憾、念を禁じ得  
ず、秘密書簡発出の事は米國側の内部事  
情のため、秘密書簡の発出は、日本  
側は、秘密書簡の発出は、日本

側は、秘密書簡の発出は、日本  
側は、秘密書簡の発出は、日本  
側は、秘密書簡の発出は、日本

二、實質交渉の程度  
本件三通り電文の附着を、各々各々合議の附着